

報告日 平成 00 年 00 月 00 日

ご依頼に関わる標記の件について調査したる結果を下記のとおりご報告
致します。

一.) 依頼に至る経緯

1、 依頼者である 日本 花子 (昭和〇年〇月〇日生) は、本件対象者である 日本 太郎 (昭和〇年〇月〇日生 以下「甲」という) とは、平成〇年〇月〇日に友人が開催したイベントを介して知り合い、平成 18 年〇月〇日に交際を開始。約 3 年間の交際期間を経て平成 21 年〇月〇日に入籍した夫婦である。

尚同人らには、未成年者である長男 次郎 (平成〇〇年〇月〇日生〇歳)、の計 1 名が存在する。

尚この事実については依頼者提出の戸籍謄本 (平成〇年〇月〇日 和歌山市長発行) の原本にて確認している。

2、 交際開始 4 ヶ月後に共通の友人から「またイベントの開催を予定しています。参加しませんか？」という旨のメールを貰うが、依頼者は「彼氏がいるので参加しません。」と誘いを断った。「彼氏がいるのですね。どなたですか？」と友人から問われ「甲です」と依頼者が答えると友人は「本当ですか？あの人には彼女がいるはずですよ」と最近撮影した画像をメールで送信してくれた。

3、 友人より連絡があったその日に依頼者はファミリーレストランに甲を呼び出し、画像を見せ「どういうことですか？浮気ですか？」と問い詰めると甲は、最初は否定していたが最終的には浮気を認めた。

その場で謝罪をし、依頼者の前で浮気相手とされる女性に別れる旨の電話をし「今後二度と会わないし、連絡も取らない」と約束をしている。

4、 その後、甲は疑わしい言動もなく、誠実に依頼者と接していく事により、甲との交際は終わることなく続く。その後、平成〇〇年〇月〇日に長男である次郎を妊娠したことを契機に甲と同年〇月〇日入籍することとなった。

5、 結婚後約 3 年間は何事もなく幸せに暮らしていたが、長男の 2 歳の誕生日が過ぎた辺りから甲の様子がおかしくなっていく。

トイレに携帯電話を持ち込み長時間籠ることや、風呂場にまで持ち込みむなど怪しげな行動をとるようになった。また、ある日、甲が入浴をしている際に居間に置いてあった携帯電話のメール着信音が鳴ると、甲は全身ず

ぶ濡れのまま慌てた様子で携帯電話を取りに来るといった事があった。そのような行動を依頼者は不審に思い「誰から？」と尋ねると「取引先だよ」と甲は答えた。

しかし以前の甲は、仕事関係者からの電話であっても故意に無視を続けTVゲーム等に夢中になるようなタイプであった。依頼者はこの甲の答えに違和感を覚え、甲の動向を注意して見る様になる。

6、夫の動向に不審感を募らせた依頼者は平成〇年〇月〇日甲が寝ている隙に携帯電話を確認してみる。すると昨年甲と行った居酒屋で偶然出会い挨拶をした甲の会社の取引先である「株式会社〇〇〇」の営業課「和歌正子」と名乗っていた人物と密着して撮られた甲の画像が、連絡先に「正子♡」「090-〇〇〇〇-〇〇〇〇 住所 和歌山県〇〇市〇〇町〇〇 〇丁目〇番〇号」という情報が登録されていた。

この事を甲に問うと「勝手に人の持ち物を見たのか！プライバシーの侵害だ！」と憤慨し、その時は話し合うことが出来なかった。また、この日を境に甲の家庭での態度は一変する。依頼者が話かけても「またプライバシーの侵害をするつもりか？覗き女！」等と依頼者を罵倒するのみで、会話をすることも拒絶されるようになる。

7、平成〇年〇月〇日に甲から「離婚してくれ」と突然、離婚の話を切り出される。

甲の想像もしていなかった急な話依頼者は驚き「急に言われても理由が解らなければ納得出来ません。なぜ離婚をしなければならないのか？」と尋ねる。すると甲は「人のプライバシーを侵害する女とは一緒に暮らせない」と理由を述べた。

依頼者が「では、今後は勝手に携帯を見たりしません。ですが、和歌正子と一緒に写っている画像については答えて下さい」と言うと、甲は「とにかく関係ない。離婚しろ」というだけで、画像についても「和歌正子」との関係についても、何も答えることはなかった。

以上の事から甲の態度に違和感と不信感を募らせ、急な甲の態度の変化から甲の動向及び「和歌正子」という女性との関係を確認したく、当職の元へ相談に訪れたのが本件調査に至る経緯である。

二、) 依頼者情報

依頼者 氏 名 日 本 花 子
生年月日 昭和○年○月○日 (○歳)
住 所 和歌山県○○市○○町○番地
職 業 パートタイマー

対象者 氏 名 日 本 太 郎
(甲) 生年月日 昭和○年○月○日 (○歳)
住 所 同上

勤 務 先 株式会社 ○○○○
所 在 地 和歌山県○○市○○町○番○号

車 両 TOYOTA NOAH ○色 和歌山 000 あ 00-00
駐 車 場 和歌山県○○市○○町○番○号

対象者 氏 名 和 歌 正 子
(乙) 生年月日 不詳 (○○歳前後)
住 所 和歌山県○○市○○町○○ ○丁目○番○号
(以下「乙宅」という。)

携 帯 090-○○○○-○○○○
勤 務 先 不明
所 在 地 不明
車 両 不明

三、) 依頼事項

- 1、 依頼者指定の日時、甲の動向について探偵業法に定める方法にて調査し、その状況について書面及び映像にて報告する。
- 2、 調査実施中、依頼者情報にある異性との接触状況が確認できた場合、その状況について記録・撮影する。
- 3、 その他本件調査に必要と思われる調査の実施及び助言。

四、) 行動記録

調査日 平成 26 年 00 月 00 日 (○)

時 間	
午前 8 時 50 分	依頼者提供情報を確認する為、調査班は事務所を出発し甲宅へ向かう。
午前 8 時 57 分	甲宅に到着。 甲宅及び付近の状況等を確認し、甲が借りてある「月極駐車場」へ向かう。 (別紙写真 1~6)
c 午前 9 時 29 分	上記「月極駐車場」に到着。 同駐車場「○番」にて甲車両を確認し、乙宅へ向かう。 (別紙写真 7~16)
午前 10 時 33 分	乙宅に到着。 乙宅及び付近の状況等を確認し、○○線「○○駅」へ向かう。 (別紙写真 17~20)
午前 10 時 51 分	上記「○○駅」に到着。 同駅及び付近の状況等を確認し、「和歌山地方法務局」へ向かう (別紙写真 21. 22) 前記「和歌山地方法務局」に到着。 乙宅の不動産(土地・建物)全部事項証明書を取得し、事務所へ向かう。
午前 11 時 08 分	事務所に到着。 本日の調査を終了する。

調査日 平成 26 年 00 月 00 日 (○)

時 間	
午前 5 時 34 分	甲の容姿を確認する為、調査員は事務所を出発し甲宅へ向かう。
午前 5 時 42 分	甲宅に到着。 調査員は付近にて張込を開始する。
午前 5 時 53 分	甲宅を出発する甲を確認。 甲宅玄関を北向きに出た後に東進、甲車両方面へ。(別紙写真 23~26)
午前 5 時 54 分	甲車両に到着。 調査員は甲車両の出発を確認した後、調査を解除し事務所へ向かう。
午前 6 時 02 分	事務所に到着。 本日の調査を終了する。

調査日 平成 26 年 00 月 00 日 (○)

時 間	
午前 5 時 30 分	甲の容姿を確認する為、調査員は事務所を出発し甲宅へ向かう。
午前 5 時 42 分	甲宅に到着。 調査員は付近にて張込を開始する。
午前 6 時 42 分	甲宅を出発する甲を確認。 甲宅玄関を北向きに出た後に東進、甲車両方面へ。 (別紙写真 27. 28)
午前 6 時 44 分	甲車両に到着。 (別紙写真 29. 30) 調査員は甲車両の出発を確認した後、調査を解除し事務所へ向かう。
午前 6 時 54 分	事務所に到着。 本日の調査を終了する。

調査日 平成 00 年 00 月 00 日 (○)

時 間	
午前 11 時 11 分	依頼者提供情報による甲の勤務先を確認する為、調査員は事務所を出発。
午前 11 時 58 分	甲勤務先に到着。
	同所及び付近の状況等を確認し、〇〇線「〇〇〇駅」へ向かう。 (別紙写真 31. 32)
午後 12 時 07 分	上記「〇〇駅」に到着。
	同駅及び付近の状況等を確認した後、調査を解除し事務所へ向かう。 (別紙写真 33. 34)
午後 13 時 00 分	事務所に到着。
	本日の調査を終了する。

調査日 平成 26 年 00 月 00 日 (○)

時 間	
午後 15 時 00 分	甲の行動を確認する為、 調査班は事務所を出発。 甲勤務先へ向かう。
午後 15 時 50 分	甲勤務先に到着。
午後 18 時 44 分	甲が勤務先から出てくるの確認。 (別紙写真 35～38) 調査員 A 及び C は徒歩にて追尾を開始。 調査員 B は調査車両にて ○○線「○○駅」前に向かい同駅にて待機。 甲は甲勤務先北側信号三差路を右折し北進、上記「○○駅」方面へ。 (別紙写真 39. 40) 上記「○○駅」に到着し、○番ホームへ。 (別紙写真 41～44) 調査員 A 及び B は追尾を継続。 調査員 C は調査車両にて調査員 A の指示を受けつつ移動を開始。
午後 19 時 00 分	甲は○○線快速 (○○方面行) に乗車し同駅を出発。 (別紙写真 45. 46)
午後 19 時 30 分	「○○駅」にて乗車してきた女性が甲の隣の席に座り、甲と話し始めるの確認。 (別紙写真 47. 48)

	<p>調査班は上記女性を「乙」とし調査を継続。</p> <p>車内ではお互いのタブレット PC を操作し合っている様子を確認。(別紙写真 49～54)</p>
午後 19 時 47 分	<p>〇〇線「〇〇駅」に到着。(別紙写真 55～58)</p> <p>途中、駅中のスーパーマーケットに立ち寄るが何も購入せずに退店し地下街へ。(別紙写真 59～62)</p> <p>その後手を繋ぎ〇〇線「〇〇駅」〇番ホームへ向かう。(別紙写真 63～70)</p>
午後 19 時 56 分	<p>〇〇線(〇〇方面行)に乗車し出発。(別紙写真 71～74)</p>
午後 20 時 01 分	<p>「〇〇〇駅」に到着。</p> <p>甲及び乙は地下街を「〇〇駅」方面へ向かう。(別紙写真 75～79)</p>
午後 20 時 07 分	<p>〇〇市〇〇町〇ー〇ー〇、「〇〇タウン」地下、「ダイニング 〇〇〇」に到着。(別紙写真 80～82)</p>
午後 20 時 08 分	<p>乙が同店出入口前に設置してある入店待ち名簿に「〇〇」と記名し、甲乙両名は同店前にて案内を待つ。(別紙写真 83～85)</p>
午後 20 時 11 分	<p>甲及び乙は同店に入店。(別紙写真 86 . 87)</p> <p>調査員 A 及び B は付近にて待機。(別紙写真 88)</p>

<p>午後 21 時 01 分</p>	<p>甲が札を、乙が硬貨を、それぞれの財布から出し支払いを済ませ、甲はつり銭を乙に渡した後に退店。(別紙写真 89～96)</p> <p>調査員は追尾を再開。</p> <p>甲及び乙はトイレに立ち寄った後、上記「〇〇タウン」から出て〇〇町信号交差点を「〇〇〇」方面へ渡り、〇〇道路を南進。(別紙写真 97. 98)</p> <p>〇〇町信号交差点を左折し上記「〇〇〇」南側道路を東進。(別紙写真 99. 100)</p> <p>「〇〇〇」南東側交差点を右折し南進、〇〇市〇〇区〇〇町〇番〇号、「ホテル〇〇」方面へ。</p>
<p>午後 21 時 16 分</p>	<p>上記「ホテル〇〇」前信号交差点を左折し、同ホテル正面出入口から入る。</p> <p>この時乙は甲より少し遅れるようにして同ホテルへ入る。(別紙写真 101～106)</p> <p>甲が同ホテル1階フロントにてチェックインの手続きをしている間、乙はフロント横の案内板を見ている。(別紙写真 107～109)</p> <p>甲はフロント係りに何かの変更を申し出る。 (宿泊人数及び部屋の変更か?)</p>
<p>午後 21 時 19 分</p>	<p>乙はチェックインの手続きを終えた甲を呼び止め、上記案内板を指差しながら少し会話をする。 (別紙写真 110～113)</p>
<p>午後 21 時 20 分</p>	<p>甲及び乙はエレベーターに乗り客室へ。 (別紙写真 114～117)</p>

<p>○月○日 (○)</p>	<p>調査班は同ホテル付近にて張込を開始。 (別紙写真 118～121)</p>
<p>午前 1 時 10 分</p>	<p>同ホテル従業員が正面出入口を施錠した為、調査班は同ホテル夜間出入口付近に移動し張込を継続。 (別紙写真 122～125)</p>
<p>午前 5 時 00 分</p>	<p>調査員 A 及び B は同所にて張込を継続。 (別紙写真 126. 127)</p> <p>調査員 C は正面出入口付近に移動し張込を継続。 (別紙写真 128. 129)</p>
<p>午前 6 時 08 分</p>	<p>甲が夜間出入口から鞆を二つ（前日所持の鞆及びもう一つ別の鞆）持って出てくるのを確認。 (別紙写真 130. 131)</p> <p>調査員 B は追尾を開始。 調査員 A 及び C は張込を継続。</p>
<p>午前 6 時 13 分</p>	<p>甲は「デパート○○店」方面へ向かう。</p> <p>調査員 B は、甲が「デパート○○店」1 階から地下（地下○○線・○○線改札口方面）へ向かうのを確認し追尾を解除、「ホテル○○」へ戻る。 (別紙写真 132. 133)</p>
<p>午前 6 時 43 分</p>	<p>同ホテル従業員が正面出入口を開錠するのを確認。</p>

	<p>調査員 A は同ホテル正面出入口付近に移動し、調査員 C とともに張込を継続。 調査員 B は同ホテル夜間出入口付近にて張込を継続。</p>
午前 7 時 12 分	<p>乙が同ホテル正面出入口からマスクをして出てくるのを確認。(別紙写真 134. 135)</p> <p>調査員 A 及び B は追尾を開始。 調査員 C は調査車両にて調査員 A の指示を受けつつ移動を開始。</p> <p>乙は甲と同様に「デパート〇〇店」方面に向かう。(別紙写真 136. 137)</p>
午前 7 時 15 分	<p>「デパート〇〇店」から〇〇線地上改札口へ。(別紙写真 138)</p> <p>〇〇線「〇〇駅」地上改札口から入り、〇番ホームへ。(別紙写真 139)</p>
午前 7 時 16 分	<p>〇〇線 (〇〇方面行) に乗車し同駅を出発。 車内では携帯電話を操作している。 (別紙写真 140～143)</p>
午前 7 時 20 分	<p>「〇〇駅」に到着し、〇〇線「〇〇駅」方面へ。(別紙写真 144. 145)</p>
午前 7 時 21 分	<p>〇〇線に「〇〇駅」から乗車し「〇〇駅」方面へ。 「〇〇駅」に到着し〇〇線ホームへ。 (別紙写真 146. 147)</p>

午前 7 時 33 分	〇〇線快速（〇〇行）に乗車し出発。
午前 7 時 41 分	「〇〇駅」に到着。 ベンチに座りタブレット PC を操作している。 (別紙写真 148. 149)
午前 7 時 45 分	〇〇線普通（〇〇行）に乗車し出発。 (別紙写真 150. 151)
午前 7 時 52 分	「〇〇駅」に到着。
午前 7 時 54 分	駅構内のコインロッカー（〇〇〇番）に荷物を預け同駅を出発。(別紙写真 152～155) 同駅前から〇道〇号線（〇〇線）北側歩道を西進。(別紙写真 156. 157)
午前 8 時 08 分	〇市〇区〇〇町〇丁、「株式会社〇〇〇」に到着。 調査員は乙が同僚とともに同社へ入っていくのを確認し追尾を解除。 (別紙写真 158～160) 上記の状況から同社を「乙勤務先」と特定。 調査員は同社出入口などを確認した後、調査を解除し事務所へ向かう。(別紙写真 161～163)
午後 10 時 30 分	事務所に到着。 本日の調査を終了する。

五、) 判明事項

和歌正子(乙)について

住所 和歌山県〇〇市〇〇町〇〇 〇-〇-〇

勤務先 〇〇〇〇 株式会社

所在地 和歌山県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

車両 不明

乙宅について (※詳細は全部事項証明書参照)

住所 和歌山県〇〇市〇〇町〇〇 〇丁目〇番〇号

地番 和歌山県〇〇市〇〇町〇〇 〇丁目〇番〇

土地地籍 : 000. 00 m²

登記 : 所有権移転受付 平成〇年〇月〇日

原因 平成〇年〇月〇日

共有者 和歌〇〇 持分 3分の2

乙 持分 3分の1

抵当権設定なし (抹消済み)